

令和 7 年度

経営力育成セレクト研修の概要



高知県教育センター

目 次

●実施要項		1
●研修講師のプロフィール		5
●管理職等研修体系		8
●研修受講にあたっての留意点		9
●教育センター等の利用について		10

経営力育成セレクト研修（研修番号 311）実施要項

1 目 的

学校組織マネジメントに関する理論や実践について研修を行うとともに、教育課題の解決や人材育成に必要な専門性等に関する研修を通して、学校経営のリーダー及びキーパーソンとして必要な実践的指導力の向上を図る。

2 対 象

校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、事務長、総括主任の希望者、10 年経験以上の教諭で校長の推薦がある者（講座 2・3・9・10・15・17・19 は対象が異なりますので注意してください。）

3 申込方法、申込締切

受講希望者本人が、所属長の許可を受けた後、「全国教員研修プラットフォーム:Plant（プラント）」から、各自で申し込んでください。

締切は、研修開催日の 1 か月前、16:30 までとします。

申し込みの際に 9 ページの「研修受講にあたっての留意点」を必ず確認してください。

4 期日、会場、日程及び内容等 （※サテライト会場：□中芸高等学校 ■大方高等学校）

詳細は「令和 7 年度管理職等研修の概要」の該当する合同実施の研修を参照してください。

（「令和 7 年度管理職等研修の概要」冊子は高知県教育センターホームページからダウンロードできます。）

番号	日時	研修内容等
1	4 月 21 日（月） 13:30～16:00	「生き抜く力を育むこれからの学校安全」 土佐市教育研究所 所長 吉門 直子
	・会場：高知県教育センター ・新任用指導教諭研修 1、新任用主幹教諭研修 1 と合同実施	
2	5 月 12 日（月） 10:30～12:30	「校長職とマネジメント」 高知市教育委員会 G I G A 推進プロジェクトチーム 情報教育学校支援アドバイザー 岡崎 伸二
	・会場：高知県教育センター ・新任用校長研修 1 と合同実施 ※受講対象は、校長	
3	5 月 12 日（月） 13:30～16:00	「信頼される学校づくり」 弁護士法人 依法律事務所 弁護士 植村 礼大
	・会場：高知県教育センター ・新任用校長研修 1 と合同実施 ※受講対象は、校長	

4	6月9日（月） 9:30～12:00	「ファシリテーションを活用する ～普段の会議・授業づくりから学校・学級経営まで～」 教育ファシリテーション研究所所長（独）教職員支援機構フェロー 三田地 真実
	・会場：高知県教育センター、■高知県立大方高等学校 ・新任用教頭研修2と合同実施	
5	6月9日（月） 13:00～16:00	「多様な背景をもつ児童生徒の理解と支援（LGBTQ+）」 鳴門教育大学大学院 教授 葛西 真記子
	・会場：高知県教育センター、■高知県立大方高等学校 ・新任用教頭研修2と合同実施	
6	6月20日（金） 13:00～16:00	「組織マネジメントの実践」 馬醫光明税理士事務所 代表 馬醫 光明
	・会場：高知県教育センター ・新任用副校長研修と合同実施	
7	7月11日（金） 13:00～16:00 【ライブ配信研修】	「特別支援教育（発達障害と二次障害）」 教育ジャーナリスト 株式会社薫化舎 取締役副会長 品川 裕香
	・会場：所属校 ・新任用教頭研修3と合同実施	
8	7月15日（火） 9:30～12:00	「学校組織で推進するAI時代のデジタル・シティズンシップ教育」 一般社団法人メディア教育研究室 代表理事 今度 珠美
	・会場：高知県教育センター、■高知県立大方高等学校 ・新任用校長研修2と合同実施	
9	7月15日（火） 13:00～16:00	「深い学びとカリキュラム・マネジメントの充実に向けて」 文部科学省 主任視学官 田村 学
	・会場：高知県教育センター、■高知県立大方高等学校 ・新任用校長研修2と合同実施 ※受講対象は、校長・副校長・教頭	

10	8月26日（火） 9:30～12:00	「学校組織による危機管理」 鳴門教育大学 名誉教授 阪根 健二
	・会場：高知県教育センター ・任用2年次教頭研修2と合同実施 ※受講対象は、校長・副校長・教頭	
11	9月2日（火） 9:30～12:00	「校内研修の課題と可能性」 大妻女子大学 教授 澤井 陽介
	・会場：高知県教育センター ・新任用指導教諭研修2・新任用主幹教諭研修2と合同実施	
12	9月2日（火） 13:00～16:00	「教職員がチームワークを生み出す学校づくり」 愛媛大学大学院 教授 露口 健司
	・会場：高知県教育センター ・新任用指導教諭研修2・新任用主幹教諭研修2と合同実施	
13	9月12日（金） 9:30～12:00 【ライブ配信研修】	「デジタル社会における学校組織マネジメント（働き方改革）」 愛媛大学大学院 教授 露口 健司
	・会場：所属校 ・任用2年次教頭研修3と合同実施	
14	9月12日（金） 13:00～16:00 【ライブ配信研修】	「コミュニティ・スクール～地域とともにある学校づくり～」 大分大学大学院教育学研究科 教授 清國 祐二
	・会場：所属校 ・任用2年次教頭研修3と合同実施	
15	10月6日（月） 9:30～16:00	「危機を管理する教頭の役割」 九州大学大学院 教授 元兼 正浩
	・会場：高知県教育センター ・新任用教頭研修6と合同実施 ※受講対象は、校長・副校長・教頭。事前課題を出す場合があります。	

16	10月30日（木） 13:00～16:00	「時代の変革に伴う学校改善・授業改善」 京都大学大学院 准教授 石井 英真
	・会場：高知県教育センター、□高知県立中芸高等学校、■高知県立大方高等学校 ・任用2年次教頭研修4と合同実施	
17	12月11日（木） 9:30～12:00	「管理職の仕事力と人間力」 高知県文教協会 顧問 垣内 守男
	・会場：高知県教育センター、□高知県立中芸高等学校、■高知県立大方高等学校 ・新任用教頭研修7と合同実施 ※受講対象は、校長・副校長・教頭	
18	12月18日（木） 9:30～14:00	「チーム学校の実現に向けて （特別支援教育の理解と学校組織マネジメントの実践）」 特別支援教育士スーパーバイザー 後野 文雄
	・会場：高知県教育センター、■高知県立大方高等学校 ・新任用校長研修3と合同実施	
19	1月9日（金） 13:15～15:45	「学校組織の機能化・活性化」 環太平洋大学 教授 浅野 良一
	・会場：高知県教育センター ・任用2年次教頭研修5と合同実施 ※受講対象は、校長・副校長・教頭	

研修講師のプロフィール

★経営力育成セレクト研修 3 の講師

植村 礼大（うえむら あやひろ）弁護士法人 儀法律事務所 弁護士

京都大学法学部を卒業後、儀法律事務所所属弁護士として活躍。各種講師を務め、当教育センターの研修においても、セクハラ・パワハラ・いじめ・体罰等、学校における不祥事案の防止等について、裁判事例をもとに教職員の義務・責任とは何か、専門的な見地から具体的な話をしていただき好評を得ている。

★経営力育成セレクト研修 4 の講師

三田地 真実（みたち まみ）教育ファシリテーション研究所 所長・独立行政法人教職員支援機構フェロー

教育学博士、言語聴覚士。米国オレゴン大学教育学部博士課程修了（Ph. D.）。専門は応用行動分析学（ABA）、ファシリテーション、コミュニケーション障害学。特に教育や福祉・医療現場に ABA・ファシリテーションを広める活動を行っている。令和5年3月まで星槎大学大学院教授として勤務。日本行動分析学会評議員。日本ポジティブ行動支援ネットワーク顧問。独立行政法人教職員支援機構の実践力向上シリーズでファシリテーションの動画が公開されている。

★経営力育成セレクト研修 5 の講師

鳴門教育大学大学院 葛西 真記子（かさい まきこ）教授

大阪大学大学院人間科学研究科博士課程（前期）、University of Missouri, Columbia カウンセリング心理学博士課程修了（Ph. D. 取得）。ジェンダーとセクシュアリティに関する研究や実践を行っており、国内では日本心理臨床学会、日本精神分析学会、国外ではアメリカ心理学会、ヨーロッパの心理学会でも発表し海外の研究者との研究も盛んに行っている。SAG 徳島（徳島県のセクシュアル・マイノリティ活動団体）代表。

★経営力育成セレクト研修 7 の講師

品川 裕香（しながわ ゆか）教育ジャーナリスト・株式会社 薫化舎 取締役副会長

雑誌・書籍の編集者を経て、ジャーナリストとして独立。いじめ・不登校・虐待の問題から、LD・ADHD・ASD など特別支援教育、非行などの矯正教育と様々な分野について、国内外を問わず精力的に取材し、子ども・保護者・教師・支援者たちの思いを多角的にとらえた執筆・翻訳・講演活動を展開。発達性ディスレクシアや学習障害など読み書き困難のある子ども若者に言語指導、英語指導などを 20 年以上続けている。近年は、発達障害や知的障害のある児童生徒の性被害予防・回復支援などの活動にも力を入れている。京都市教育委員会支援の必要な子どもプロジェクトチーム委員、元文部科学省中央教育審議会教育課程特別支援教育部会委員など公職多数。発達性ディスレクシア研究会副理事長、日本 LD 学会国際委員会委員。

★経営力育成セレクト研修 8 の講師

今度 珠美（いまだ たまみ）一般社団法人メディア教育研究室 代表理事

一般社団法人メディア教育研究室代表理事ほか日本デジタル・シティズンシップ教育研究会理事、国際大学 GLOCOM 客員研究員など、多くの役職を務める中、関西大学大学院博士課程後期課程にて現在も学びを続けている。研究領域はデジタル・シティズンシップ教育、メディアリテラシー教育、人権教育等で、年間 150 校近い国内外の学校を周り指導助言、授業、講演などを行っている。

★経営力育成セレクト研修 9 の講師

田村 学（たむら まなぶ）文部科学省 主任視学官

新潟県の小学校教諭、上越教育大学附属小学校教諭を経て、新潟県柏崎市教育委員会指導主事として務め、平成 15 年から文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官、平成 27 年に同視学官、平成 29 年より國學院大學で教授として教育学の研究・指導に従事。令和 6 年より文部科学省主任視学官に就任。初等中等教育やカリキュラム研究の専門家として、教育現場での実践的な指導法やカリキュラム・デザインに関する知見を広めている。

★経営力育成セレクト研修 10 の講師

鳴門教育大学 阪根 健二（さかね けんじ）名誉教授

香川県内の中学校、香川県教育委員会事務局、香川大学の勤務を経て、平成 20 年度より鳴門教育大学大学院准教授、平成 23 年度より同大学院教授、令和 3 年度より特命教授。現在、広島大学大学院客員教授、香川県教育文化研究所所長も兼務。研究領域は学校危機管理、生徒指導、NIE（新聞活用教育）など幅広く、全国各地で講演を行っている。

★経営力育成セレクト研修 11 の講師

大妻女子大学 澤井 陽介（さわい ようすけ）教授

民間企業勤務を経て、東京都内の公立小学校教諭、指導主事等を務め、平成 21 年から文部科学省で教科調査官、平成 28 年に同視学官を歴任。平成 30 年に国土館大学教授、令和 4 年より大妻女子大学家政学部児童学科教授となり、令和 6 年から同大学大学院人間文化研究科人間生活科学専攻の教授を併任している。専門は社会科教育、教育学、教育課程論で、教育者の指導力向上や効果的な授業づくりに関する知見を提供し、教育現場での実践に寄与している。

★経営力育成セレクト研修 12・13 の講師

愛媛大学大学院 露口 健司（つゆぐち けんじ）教授

九州共立大学経済学部助教授を経て、平成 20 年度より愛媛大学教育学部准教授、平成 28 年度より同大学大学院教育学研究科教授。リーダーシップ、学校と保護者の信頼関係の構築、ソーシャル・キャピタル、ウェルビーイング、学校改善などをテーマにした研究実績は高く評価されている。国立教育政策研究所、客員研究員。独立行政法人教職員支援機構客員フェロー。中央教育審議会「質の高い教員確保特別部会」委員。

★経営力育成セレクト研修 14 の講師

大分大学大学院教育学研究科 清國 祐二（きよくに ゆうじ）教授

大分県立高等学校教諭を経て、島根大学教育学部助教授、香川大学地域連携・生涯学習センター教授、令和2年より独立行政法人教職員支援機構つくば中央研修センター長を歴任。日本生涯教育学会、日本社会教育学会に所属。社会教育学・生涯学習論を専門とし、フィールド研究による「子どもの遊びと発達」研究、「参加型学習とファシリテーション」を軸とする「家庭教育支援」など、実践と深い関係をもちながら研究を進めている。

★経営力育成セレクト研修 15 の講師

九州大学大学院 元兼 正浩（もとかね まさひろ）教授

平成15年から九州大学大学院人間環境学研究院（教育学部門）助教授、平成19年から同大学大学院准教授、平成25年より同大学大学院教授。日本教育学会理事、日本教育経営学会会長、九州教育学会会長、九州教育経営学会会長、福岡県教育振興審議会委員などを務め、校長人事を中心テーマとし、学校マネジメント支援から自治体教育政策にまで、幅広く関わる。本県教育においては、令和元年度「学校組織の在り方検討委員会」の委員長として、本県の学校組織のあるべき姿や課題改善のための方向性等をご教示いただいた。

★経営力育成セレクト研修 16 の講師

京都大学大学院 石井 英真（いしい てるまさ）准教授

日米のカリキュラム研究、授業研究の蓄積に学びながら、学校で育成すべき資質・能力の中身をどう構造化・モデル化し、それらを実質的に実現しうるカリキュラム、授業、評価、教師教育をトータルにどうデザインしていけばよいのかを発信している。日本教育方法学会理事。日本カリキュラム学会理事。文部科学省中央教育審議会「教育課程部会」「児童生徒の学習評価に関するワーキンググループ」委員などを務めている。

★経営力育成セレクト研修 18 の講師

後野 文雄（ごの ふみお）特別支援教育士スーパーバイザー

京都府の小学校教諭、平成4年から京都府総合教育センターの特別支援教育部指導主事、教育相談部チーフを経て、平成6年から京都府内の公立中学校教頭、平成9年からは、小・中学校の校長を歴任。退職後、多様な勤務経験と研究内容を生かし、平成27年度末まで京都教育大学客員教授、平成28年度からは、NHK「こどもの発達相談会」専任講師、国立舞鶴工業高等専門学校修学支援室特命教授として、現職教員等への指導・支援にあたっている。

★経営力育成セレクト研修 19 の講師

環太平洋大学 浅野 良一（あさの りょういち）教授

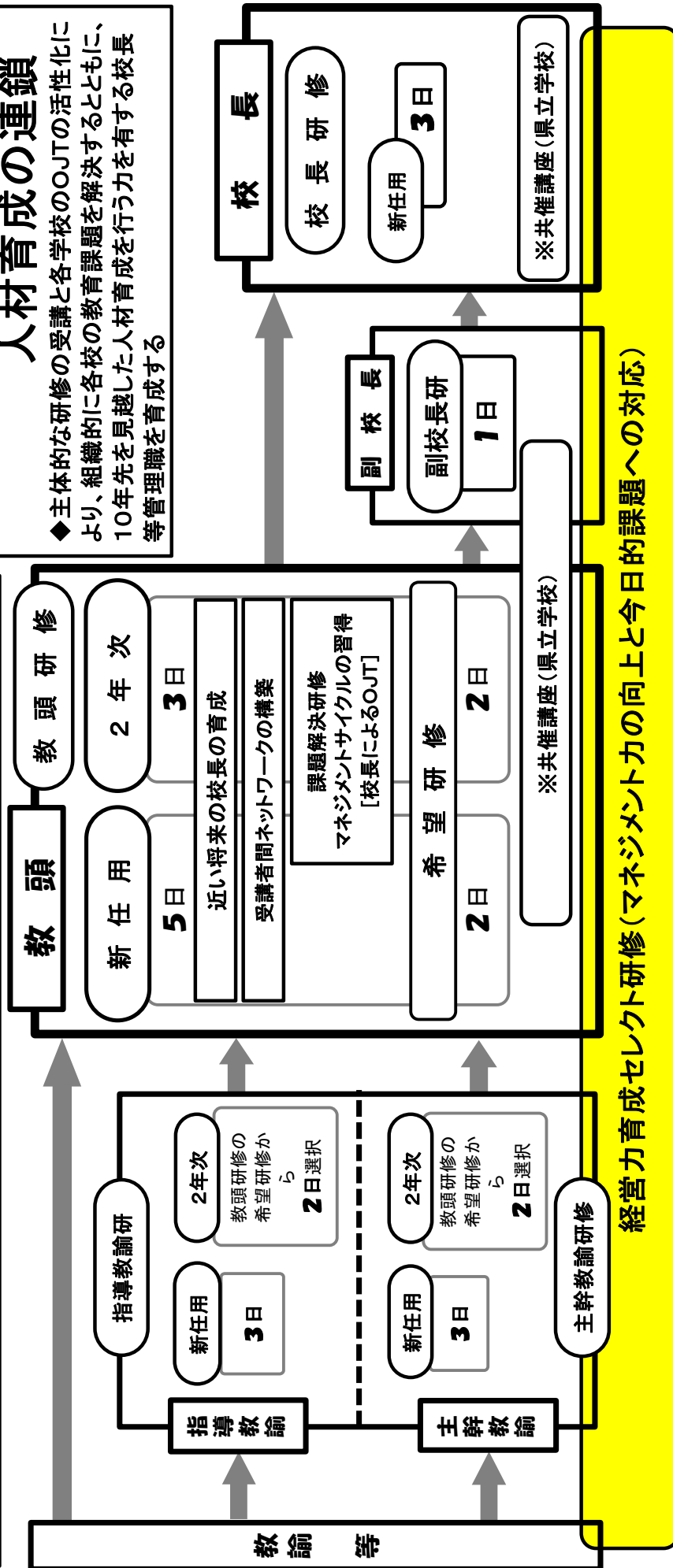
民間企業勤務後、産業能率大学入職。HRMセンター長、経営管理研究所主任研究員を経て、兵庫教育大学大学院学校教育研究科教授。令和6年に名誉教授。現在、環太平洋大学次世代教育学部教授。独立行政法人国立特別支援教育総合研究所監事を兼務。専門は、組織マネジメント、人事組織管理、人材育成。文部科学省のマネジメント研修カリキュラム等開発会議協力者、中央教育審議会初等中等教育分科会行財政部会専門委員。現在、兵庫県、大阪府、鳥取県、大分県、埼玉県の各種委員を務める。また、独立行政法人教職員支援機構で中央研修の講師を担当している。

主幹教諭から校長まで段階的・体系的にマネジメント力の強化を図る、学校組織マネジメントと人材育成を柱とするプログラム

教育課題の解決と

人材育成の連鎖

◆主体的な研修の受講と各学校のOJTの活性化により、組織的に各校の教育課題を解決するとともに、10年先を見越した人材育成を行う力を有する校長等管理職を育成する



【指導教諭研修・主幹教諭研修】〔2年間〕

- 新任用・2年次の2年間で5日間の研修
○2年次は教頭研修の希望研修（新任用2・3・
2年次3・4）から2日選択して受講
○キャリアやニーズに応じ経営力育成セレクト
研修の全講座（校長研修の一部を除く）を受講
可能

【教頭研修】〔2年間〕

- 新任用・2年次の2年間で指定研修8日、希望研修4日
- 希望研修については、自身の力量や経験等から判断し、校長に相談のうえ、受講を決定
- キャリアやニーズに応じ経営力育成セレクト研修の全講座（校長研修の一部を除く）を受講可能
- 本校で学校組織マネジメントの実践（校長によるOJT）を通して学ぶ「課題解決研修」を2年次に実施

【副校長研修】〔1年間〕

- 新任用時に1日の研修

【校長研修】〔1年間〕

- 新任用時に3日間の研修

研修受講にあたっての留意点

○研修会場について

遠隔教育システムを使用した研修における研修会場については、下記のとおり高知県教育センターを本会場とし、サテライト会場として高知県立中芸高等学校、高知県立大方高等学校を使用します。受講する会場については、プラントへの申し込み後に研修担当より連絡をしますので、必ず所属長の許可を得て、希望する会場をお選び下さい。

なお、研修申し込み後に事情により研修会場の変更が必要になった場合は、所属長の許可を得て、速やかに研修担当あてに連絡ください。

【高知県教育センター】 〒781-5103 高知市大津乙 181 TEL 088-866-3890 (代)

FAX 088-866-0074

【高知県立中芸高等学校】 〒781-6410 安芸郡田野町 1203-4 TEL 0887-38-2914

【高知県立大方高等学校】 〒789-1931 幡多郡黒潮町入野 5507 TEL 0880-43-1079

<各研修会場に関する注意事項>

高知県教育センター及びその他の研修会場については、10～12 ページの各会場の利用についてをご確認ください。

○欠席等の対応について

申し込み後の欠席は原則として認められません。ただし、やむを得ない理由が生じた場合は、速やかに高知県教育センター（088-866-3890）に電話連絡してください。

○研修等の中止について

研修等会場の所在する地域に、当日午前6時（午後開催の場合は午前9時）の時点で「大雨特別警報」、「暴風特別警報」、「暴風警報」のいずれかが発令されている場合は、その日の研修を中止します。そのほか、台風や悪天候等により中止する場合は、研修等主管課ホームページにてお知らせします。研修中止にならない場合でも、居住地域や通勤地域等の状況に注意し、安全を第一に考えた行動をとってください。

○研修における合理的配慮の提供について

受講に際して、合理的配慮の提供（情報保障、座席の配慮、移動支援、トイレの配慮等）が必要な場合は、研修の1か月前までに、小・中学校は校長及び当該市町村（学校組合）教育委員会を通じて、県立学校は校長を通じて、高知県教育センター次世代型教育推進部管理職・マネジメント研修担当まで連絡してください。（TEL：088-866-7383）

○旅費について

経営力育成セレクト研修については、旅費の支給はありません。

○研修等の問い合わせについて

管理職等研修の担当は次のとおりですので、ご不明な点等のお問い合わせは、下記までお願いします。

高知県教育センター（〒781-5103 高知市大津乙 181）
次世代型教育推進部（管理職・マネジメント研修担当）
代表 088-866-3890 直通電話 088-866-7383
FAX 088-866-0074

教育センター の利用について

★避難経路

- ◇3 F 大研修室 … 研修室北面の中ほどの非常階段、東階段、又はテラスの救助袋
- ◇3 F 各研修室 … 東西の階段、又はテラスの救助袋
- ◇2 F 各研修室 … 東西の階段
- ◇2 F 図書館・教科研究センター … 北側の中ほどの非常階段、又は東階段
- ◇1 F 各研修室 … 出口は、5か所（正面（西端）・西階段北・西階段南・東階段南・東端）

※緊急地震速報が発報されたとき

- ・揺れに備えてください。
- 揺れが収まったら避難準備をしてください。
- ・避難時は、教育センター職員の指示に従ってください。

＜避難場所＞

教育センター4階屋上、教育センター北側の高台

※教育センターは高知市の津波避難ビルに指定されています。



高知市津波避難マップ「大津小学校区」
第2版(令和元年12月)より

★AEDの設置場所

- ・正面玄関ホール及び3階大研修室に、1機ずつ設置しています。

★研修中

- ・所属等からの緊急連絡は、教育センター（088-866-3890）へお願いします。
- ・携帯電話等は、電源を切るか、マナーモードにしてください。
- ・ペットボトルや水筒等は、鞆等に収納してください。
- ・消しゴムかすは、研修室内の指定された所（箱）に捨ててください。

★情報端末及び記録媒体

- ・以下の留意点を踏まえたうえで、原則、使用可能です。
- ＜留意点＞
 - ①公用の情報端末は、管理職の持出許可がある場合に限ります。
 - ②録音、動画・静止画の撮影、資料の複写は、講師の許可がある場合のみ可能です。
 - ③情報漏洩等、情報モラルについて厳守してください。

★昼食

- ・ご利用の研修室（自席）を使用してください。空き箱等は持ち帰りください。

★自家用車等の利用

- ・出入りの際は、正門手前で、必ず一時停止し、左右確認をお願いします。
- ・正門から電車通りまでは、徐行運転で一般の方を優先してください。
- また、一時停止場所が数か所あります。停止ラインで必ず停車して左右の確認をしてください。
- 電車通りへの進入時も十分、注意してください。
- ・正門入って右側10 枠は、他施設職員駐車場につき駐車できません。
- ・駐車場ではアイドリングストップにご協力ください。

★トイレ

- ・女性用：1 F 東、1 F 中央付近、2 F 西、3 F 東
- ・男性用：1 F 西、2 F 東、3 F 西
- ・多目的：1 F 中央付近

★その他

- ・教育センター研修に参加する際の留意点については、教育センターHPや実施要項等をご確認ください。
- ・アンケートを配付している場合は、お帰りの際に会場出口の回収BOXにお入れください。
- ・自動販売機：1 F 西階段下から屋外へ出たところにあります。
- ・敷地内禁煙です。



きらっと いざいざ 頑張ろう
高知家の教育

研修で 県立中芸高等学校（特別教室棟 2 F 視聴覚室）を利用される皆さまへ

★避難経路

※緊急地震速報が発報されたとき

- ・揺れに備えてください。揺れが収まったら研修室正面の避難口からグラウンドに避難してください。
- ・避難口から避難できない場合、入り口を出て東階段もしくは西階段から避難してください。

※中芸高校は、田野町の地震・津波の避難場所です。

★AEDの設置場所

- ・1階玄関、3階東端、体育館に、1機ずつ設置されています。

★休憩や校内の経路

- ・休憩時間やお帰りの際は、授業時間と重なることが多いので、ご配慮ください。
- ・研修室から玄関までは、研修室直近の東階段を使用してください。

★トイレ

- ・2 F 中央（昼間部職員室前廊下を通り、校舎中程）をできるだけ利用してください。
- ・混雑する場合は、階段を上がって3 F 図書室前のトイレを利用ください。

★研修中

- ・所属等からの緊急連絡は、教育センター（平日 088-866-3890）へお願いします。
- ・携帯電話等は、電源を切るか、マナーモードにしてください。
- ・ペットボトルや水筒等は、鞆等に収納してください。
- ・消しゴムかすは、研修室内の指定された所（箱）に捨ててください。

★情報端末及び記録媒体

- ・以下の留意点を踏まえたうえで、原則、使用可能です。
- ・ただし、校内の有線LAN及び無線LANへの接続はできません。
- ＜留意点＞
- ①公用の情報端末は、管理職の持出許可がある場合に限りです。
- ②録音・動画・静止画の撮影、資料の複写は、講師の許可がある場合のみ可能です。
- ③情報漏洩等、情報モラルについて厳守してください。

★自家用車等の利用

- ・校内の交通は、生徒を最優先とし、安全確保のため徐行運転をお願いします。
- ・県道から学校までの通路（坂道）は、スクールバスとのすれ違いが難しいため、坂道・学校敷地へは朝は9:00以降に進入、夕方は16:00以降の利用をお願いします。
- ・お帰りの際、正門手前及び道路手前で必ず一時停止し安全確認をお願いします。
- ・車は、グラウンド内東側にお停めください。
- ・事前に駐車位置をお知らせしている場合は、所定の場所に駐車してください。

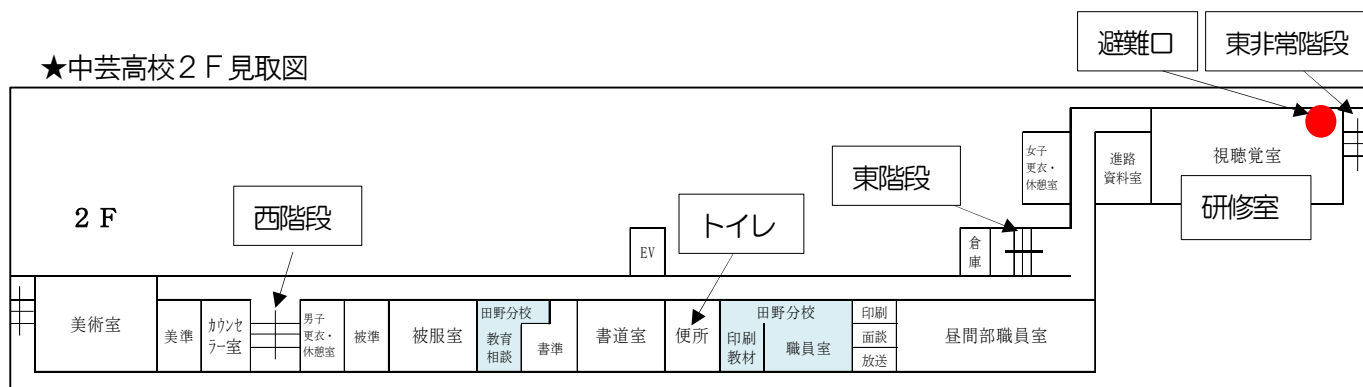
★昼食

- ・本研修室（自席）を使用してください。空き箱等はお持ち帰りください。

★その他

- ・教育センター研修に参加する際の留意点については、教育センターHPや実施要項等をご確認ください。
- ・アンケートを配付している場合は、お帰りの際に出口の回収BOXにお入れください。
- ・敷地内禁煙です。

★中芸高校2 F 見取図



研修で 県立大方高等学校（北棟3F TV会議室）を利用される皆さまへ

★避難経路

◇本研修室前の階段

※緊急地震速報が発報されたとき

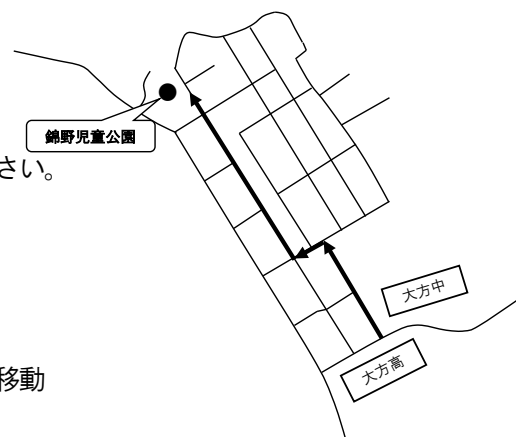
- ・揺れに備えてください。揺れが収まったら避難準備をしてください。
- ・大方高校は、津波避難場所（避難高台）になっています。

※津波警報が発令されたとき

- ・体育館北側広場へ避難

※大津波警報が発令されたとき

- ・敷地内で危険な場合は、錦野児童公園（本研修室の北方向）へ移動
- ・避難経路は、本研修室後方の掲示物で確認してください。



★AEDの設置場所

- ・南舎玄関ホール（運動場側）と、体育館2Fアリーナ入口に、1機ずつ設置されています。

★休憩や校内の通路

- ・休憩時間やお帰りの際は、授業時間と重なることが多いので、ご配慮ください。
- ・研修室から玄関までは、北舎階段を使用し、1階の渡り廊下を通して玄関までお願いします。

★トイレ

- ・本研修室前にあります。できるだけ北舎のトイレを利用してください。

★研修中

- ・所属等からの緊急連絡は、教育センター（平日088-866-3890）へお願いします。
- ・携帯電話等は、電源を切るか、マナーモードにしてください。
- ・ペットボトルや水筒等は、鞆等に収納してください。
- ・消しゴムかすは、研修室内の指定された所（箱）に捨ててください。

★情報端末及び記録媒体

- ・以下の留意点を踏まえたうえで、原則、使用可能です。
- ただし、校内の有線LAN及び無線LANへの接続はできません。
- ＜留意点＞
 - ①公用の情報端末は、管理職の持出許可がある場合に限りです。
 - ②録音・動画・静止画の撮影、資料の複写は、講師の許可がある場合のみ可能です。
 - ③情報漏洩等、情報モラルについて厳守してください。

★自家用車等を利用されるとき

- ・校内の交通は、生徒を最優先とし、安全確保のため徐行運転をお願いします。
- ・お帰りの際、正門手前及び道路手前で必ず一時停止し安全確認をお願いします。
- ・車は、正門から入り、南舎南側の空いている駐車スペースにお停めください。
- 事前に駐車位置をお知らせしている場合は、所定の場所に駐車してください。

★昼食

- ・本研修室（自席）を使用してください。空き箱等はお持ち帰りください。

★その他

- ・教育センター研修に参加する際の留意点については、教育センターHPや実施要項等をご確認ください。
- ・アンケートを配付している場合は、お帰りの際に出口の回収BOXにお入れください。
- ・敷地内禁煙です。

